

教育と地域づくり講演会

『泰阜村・教育立村の取り組み』

講師 辻 英之(つじ ひでゆき)氏

NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事
泰阜村総合戦略推進官

長野県泰阜村。山村留学・暮らしの学校「だいだらぼっち」、夏休み「信州こども山賊キャンプ」で、人口1,760人の山村を舞台に、毎年1000人以上の子どもが学びに来ています。NPO法人グリーンウッド自然体験教育センターは、次代の担い手である青少年が「心の豊かさ」や「生きる力」を育てていくことを支援するために、森・川をフィールドにした多彩な自然体験教育プログラムを展開しています。

リーダーである辻英之氏は、いま、泰阜村での取り組みを深化させつつ、全国の農山村の小さな自治体の可能性を引き出し、教育を核とした地域づくりのネットワークづくりをめざして活動しています。

子ども・子育て、教育の充実に向けて、辻さんの活動に学ぶため講演会を開催します。多くの町民の皆様のご参加をお願い致します。

とき 平成31年1月23日(水)午後6時～

ところ 中頓別町役場 大会議室

講師プロフィール 辻 英之(つじ ひでゆき)氏

グリーンウッド自然体験教育センター代表理事。1970年福井県生まれ。北海道大学教育学部卒。人口1700人の泰阜村に移住して24年。「何もない村」における「教育」の産業化に成功した。村の暮らしの文化に内在する教育力を信じぬき、関わる人々全てに学びがある質の高い教育を提供する傍ら、立教大学・九州大学・名古屋短期大学・飯田女子短期大学(非常勤講師)など、「教育立村」をテーマとした講演・講義に全国を飛び回る。また、現在、「泰阜村総合戦略推進官」として「教育立村」の実現に向けて奔走する日々でもある。著書「奇跡のむらの物語 1000人の子どもが限界集落を救う！」(2011年 農文協)